

2025年度 西武文理大学サービス経営学部

総合型選抜 奨学生「アクティブラーニング型」試験の流れ及びヒアリングシート

■総合型選抜 奨学生「アクティブラーニング型」について

本学では、ブライダル・ホスピタリティをテーマとした産学連携・協働学修などの体験学修を25年間続けています。そのような中で、サービス経営学部では 2018年度より、ホスピタリティ教育の学びの一つとして重視している「ブライダル・ホスピタリティの学び」に興味関心をもつ受験生を対象とした、総合型選抜 奨学生「アクティブラーニング型」を実施しています。

■総合型選抜 奨学生「アクティブラーニング型」の事前準備と試験当日の流れ

Step1 事前準備

ワークショップのヒアリングシートを事前に確認し、試験に備えてください。

新郎新婦様と担当プランナーによる第1回目の打ち合わせ内容(ヒアリングシート)をよく読み、新郎新婦様の基本的な情報や希望を確認のうえ、①挙式テーマ、②演出を考えてきてください。

ヒアリングシートについては、2~4 ページをご覧ください。

Step2 試験当日の流れ

試験日	9月28日(土)
時 間	10:00~11:00 ワークショップ 11:00~ 面 接
当日の流れ	<p>【ワークショップ】 試験時間は、ワークショップ(ブライダルに関すること)とレポートあわせて 60 分です。 試験は、以下の3部構成で進行します。</p> <p><第1部> ヒアリングシートを読み、事前に考えてきた「①挙式テーマと②演出」をもとに、ワークショップレポート①を作成します。</p> <p><第2部> グループディスカッションに参加します。 グループディスカッションの内容は、得点化いたしません。</p> <p><第3部> グループディスカッション終了後、改めてワークショップレポート②を作成します。</p> <p>【面 接】 面接員2名と受験者1名との個人面接で、面接時間は20分程度です。</p>
選考方法	ワークショップレポート(50点)、面接(50点)、書類審査の総合判定

2025年度 総合型選抜奨学生アクティブラーニング型 ヒアリングシート

事前に以下の内容を熟読し、①挙式テーマ、②演出 を考えてきてください。なお、このヒアリングシートは、試験当日にも配布しますが、受験者本人が事前に準備した資料やメモを見ながら、ワークショッピングを作成することはできません。

【第1回打ち合わせ内容】

プランナー：本日はよろしくお願ひいたします。これから結婚式のイメージを膨らませて、お二人だけのオリジナルのウェディングのご提案をさせていただきます。結婚式はお二人の人柄や想いをカタチに表すことが大切です。そのためにお二人のなれそめや、生活、考え方などを伺い致しますので、できる範囲でお答えいただければ幸いです。

プランナー：お二人の出会いからご結婚に至るまでのお話を伺います。お二人はいつ頃、どのようにして出会われましたか？

新郎：僕たち二人とも大学でマーチングバンドをしていて、大会で出会い、4年ほど付き合っています。

プランナー：そうですね。マーチング！私も見に行つことがあります。歩きながら楽器や旗を使って演奏するなんてびっくりしました。とても楽しくて、かっこいいなあと思いました。大会で出会われたということは、お二人は別のチームに所属されているのですか？

新婦：はい。別のチームです。ライバルのチームですが、彼のチームのパフォーマンスを見ているとき彼がとても輝いて見えたのです。大会が終わり、チームの交流会で勇気を出して彼に話しかけました。彼は最初びっくりした様子でしたね…。私も勢いで話しかけてしまったので、何を話したらいいかわからず沈黙してしまい自分の心臓の鼓動がドキドキするさいくらいでした。そんな沈黙の中、彼が発した言葉に救われたことを覚えています。「彼：76本のトロンボーンという曲はなぜ77本のトロンボーンじゃないのだろう」「私：え？」「彼：77本のほうがラッキー7みたいでワクワクしますよね？」沈黙でお互い気まずい雰囲気になっていたのに彼がこのようなことを急に話すから面白くて…思わず笑ってしまいました。

プランナー：【76本のトロンボーンという曲】は確かにミュージカルの【ミュージック・マン】の中で有名な曲ですよね。

新郎：そうですね。ミュージカル曲なので物語の中のもので…彼女との沈黙の間、何を話したらいいのかを考えていたのですが、うまく話が出来ず…僕も緊張していました。大会で彼女のチームが76本のトロンボーンを演奏していて印象に残っていたので慌てて変なことを言ってしまいました。僕が77本のほうがワクワクすると言ったら彼女は笑いながら「私はトロンボーンが77本でも100本でも200本でも多ければ多いほどワクワクするわ」と言いました。トロンボーン奏者の僕は心の中で『200本は多すぎ！』と笑いながらも彼女が僕の楽器に敬意を示してくれていることに喜びを感じました。彼女はそれから「トロンボーンが200本なら私はトランペット友達を200人集める！」と言って『パワフルな楽しい女の子だな』と感じました。そこからマーチングの話がほとんどでしたね。彼女も僕も楽器は違うけど、音楽を楽しいと思えることと、マーチングに対する熱愛？みたいなものがお互いあって…今でもマーチングのことで彼女と話しているとつい時間を忘れて話し込んでいますね。

プランナー：お二人ともマーチングが大好きですね。お二人にとってマーチングはどのような存在ですか？ぜひお二人のマーチング愛、私も伺いたいです！！

新婦：マーチングってだれか一人でも欠けたら成立しません。みんなで一つの音楽を奏でて、フォーメーションもたくさん練習して、ひとりひとりがごまかしのきかない音と動きをしなければいけません。個人練習はもちろんですがチームで練習することもすごく多くてそうやって「みんな」で素敵な音楽を…美しいものを創り上げることが私はすごく魅力に感じています。なんというか…音楽の中にしっかりとストーリーがあってそれをみんなで表現する感じがいいんですよね。

新郎：僕もそんな感じです。彼女も僕も元々音楽は好きでしたがマーチングに出会ってから音楽をもっと楽しむことが出来て、自分や仲間がさまざまな音を表現することが何よりも好きです。あと、マーチングって運動量すごい。疲れていても良い演奏をしていると疲れも忘れてどんどんリズムに乗っていける感じがたまらなく好きですね。きっと彼女も僕も体育会系なのでしょうか。体を動かして汗をかきながら演奏することが楽しいです。

プランナー：マーチングってとても魅力的ですね！チーム一丸となって一つの音楽を創ることや、体育会系のお二人が心からマーチングを楽しめるという点で意気投合されたのかもしれませんね。

プランナー：では、お二人でいるときの「お互い」について少しお伺いしますね。新郎様からみて新婦様はどのような方ですか？

新郎：すごくパワフルな女性ですね。エネルギーがすごいというか…何事にも突っ走っていくタイプですね。でも、パワフルだなーと思いまや、静かに読書をしていたり、パズルをしていたり…。

プランナー：パズルですか！？

新婦：パズル好きです。読書もパズルも自分の世界に入る時があって。きっととても集中しているんだと思います。最近、二人でパズルをお昼に始めて、気が付いたら夜になっているなんてこともあります。

プランナー：すごい集中力ですね。新郎様が思う新婦様はとてもパワフルということでしたが、きっと何事にも真面目に真剣に取り組むということなのかもしれませんね。では、新婦様からみて新郎様はどういう方ですか？

新婦：彼もすごくパワフルですよ。仕事に対してもマーチングに対しても誰よりも熱いです。マーチングのリーダーですし、熱血体育教師みたいな感じですよ。笑う時は大声で笑って、悲しむときはわかりやすく悲しんだり、悔しがったり。いろいろな表情を見る事ができるので、一緒にいるととても楽しいです。

プランナー：お二人ともエネルギーがある方でお互いのことを認め合っていらっしゃるのですね。とても素敵です。ありがとうございます。お二人は4年間の交際を経てご結婚ということでしたが、結婚式を挙げたいと思われた理由をお伺いしてもよろしいですか？

新郎：けじめですね。お世話になった方への報告と感謝をしたいというのももちろんありますが、結婚式を挙げることで自分なりに一つ、人生の中でけじめをつけたかった。これから夫婦となることで、家族をもつということの覚悟というか、僕なりに結婚式で改めて皆さんの前でけじめをつけようと思いました。

新婦：私は正直、結婚式はお金がかかるし挙げなくてもいいと思っていました。彼が「覚悟」や「けじめ」と言ってくれて、その言葉がとても頼もしいと思い納得し、私も決意しました。あとは、両親にもやはりウェディングドレス姿を見せたほうがいいかなと思いました。父は特に厳格な人なので結婚式はやるものだと言っていて今回、結婚式を挙げることにしました。

プランナー：お二人のお考えにはプランナーとしてすごく感銘を受けます。改めて素敵なお考えをお持ちのお二人の結婚式に携われること、とても嬉しく思います。新婦様のお父様は厳格な方なのですね。結婚式は習わしながら今でも残っている部分があるのですが、お父様は何か気にされていることなどありますか？

新婦：日取りは気にしていました。内容についてはまだ詳しく話していないのでわかりません。あとは、彼も私も親戚が多いので、移動手段や、宿泊施設に関しては少し不安です。

プランナー：お日柄、六輝(ろっき)※ですね。お二人の結婚式は大安の日にしましょう。移動手段や、宿泊施設に関しては、今後ご両親も含めてしっかりとご説明させていただきますね。結婚式はお二人だけでなく、ゲストの皆様にとっても大切な日となりますので、ご両親にも心地いい時間を過ごして頂くよう、相談しながら進めていきましょうね。

新婦：はい。ありがとうございます。

プランナー：お二人は、これから結婚生活において、こうしたい！とかこういう夫婦になりたいなどといったお話はされますか？

新郎：最近よくするようになりました。彼女も僕も一人暮らしが長かったので、家事はある程度僕もできます。女性は家にいて家事をするとかじゃなくて彼女にはしっかり自分のやりたいことをしてもらいたいし、そのためには家事だって育児だってお互いができるほうがやっていくスタイルがいいかなと思っています。とにかくお互い支え合っていきたいです。

新婦：彼に甘えてしまう部分もあるかと思いますが、お互いの時間を大切にして、そして二人の時間もしっかりと作っていけたらいいなと思っています。楽しいとかおいしいとか、幸せを共有できたらいいなと。おじいちゃんおばあちゃんになってもお互いを尊重してのんびり過ごしたいですね。

プランナー：それぞれの時間とお二人の時間を大切にしていくということですね。素晴らしいです！

新郎：彼女とならなんだって乗り越えられる気がしますね。マーチングも続けていきたいです！

プランナー：マーチングぜひ続けてほしいです！同じチームに所属することは考えていないのですか？

新婦：マーチングに関しては別でもいいかなと！お互い今のチームのことが好きですし、よきライバルとしてこれからもやっていけることがきっと楽しいかなと思っています！

プランナー：お話しして頂きありがとうございます。お二人がお互いを尊重し合っていて、とても素敵なお夫婦の形だと感じました。お二人らしい結婚式と一緒に創っていきましょう！

※ 六輝(六曜)は、暦注の一つで、現在は先勝・友引・先負・仏滅・大安・赤口の6種のことをさす